

## ①桂平小学校でクマの勉強会を行いました！

11月18日(月)に益田市立桂平小学校にて「クマから身を守る研修会」を開催し、児童と教職員、地域住民合わせて28人の方に参加していただきました。

桂平小学校では毎年益田事務所の鳥獣担当が研修会を実施しておりますが、新入生2名を新たに加えて実施しました。研修会では、クマの生態や、地域でクマに出会わないようにできること、山の中で出会わないようにするために必要な準備、出会ってしまった時の対処法について説明しました。研修会では、児童たちは今までに学んだクマの知識や、身を守る方法について思い出しながら、質問に対して積極的に手や声上がる様子が見られました。今年は、クマの出没が多く原因となった誘引物や過去にあった誘引物を聞くと、「そんなものも食べるんだ。注意しないと」といった声が上がりました。

研修会は消防訓練のように毎年実施することで、地域に出てくるクマを減らすことへの意識や、クマと出会った際には落ち着いて対応できるようにすることが大切だと思います。



研修を受ける児童①



研修を受ける児童②

## ②益田翔陽高校の学生が木工体験を行いました！

11月21日(木)に益田翔陽高校の生徒12名が、島根県立西部高等技術校にて木工体験を行いました。

参加した生徒は総合学科の3年生で、今年度2回の林業学習を経て、林業や木材産業について学んでいます。今回の林業学習では木工体験として、実際に自分たちで木材を使用する取り組みを行いました。

生徒は事前にデザイン図を準備し、当日は西部高等技術校の職員を講師として、糸鋸や電動鋸を使用したカットやビス打ち、やすりでの仕上げを行いました。

参加した生徒からは「自分で作るのが楽しかった」「林業に理解が深まった」等の感想があり、3回の林業学習で生徒たちの林業・木材産業への理解、興味が深まったと感じました。



作業の説明



作業の様子